

参加者全員による“ライトニングトーク”

(各自持ち時間 5分)

KMさんは京都、若狭の撮影紀行について。

TMさんは小物商品の合成撮りのポイントを披露。

STさんは写真塾での作品展の案内。

IFさんは毎朝の撮影散歩にモノクロモードを取り入れた。

AYさんはクリスピーでのモノクロ作品のハイライトの“白抜け”に対する試行錯誤を報告。

MMさんは多重露光での写真をプリントで。

KS年齢の節目での雑感を語ってくれた。

...

尚、ライトニングトークを生かすため、毎月の内容を新規のBlog上でも展開して行くことになった。

Photoshop 研究講座 平野正志 講師 「Silver efex (シルバーエフェックス)」

シルバーエフェックスはフォトショップのフィルターに格納される、モノクロ調整用の Plug in ソフトだ。Silver efex pro2 となり格段に使いやすくなったので考察する。初期表示はプリセットカテゴリーと画像表示「グローバル調整」の画面となる。プリセットはあらかじめ設定され、それぞれの調整画像のサムネイルが現れ、37種類もある。その他にお気に入りとして登録することも可能だし、WEBにはプリセットの別のサンプルも用意され自由にダウンロードできる。

グローバル調整には明るさコントラストに加えてストラクチャがある。これはさらにデテールを加えたいときに「画像全体のオブジェクトとエッジを識別して、それぞれのオブジェクトのエッジに影響を与えずコントラストを高める。その他ダイナミックブライテネス、アンブリファイホワイト、アンブリファイブラック、ソフトコントラストなど様々なコントラスト調整メニューがある。

最終調整ではトーンング、ビネット、周囲焼こみ、画像フレームがある。部分調整はニコンのソフトでおなじみの「コントロールポイント」の機能がある。

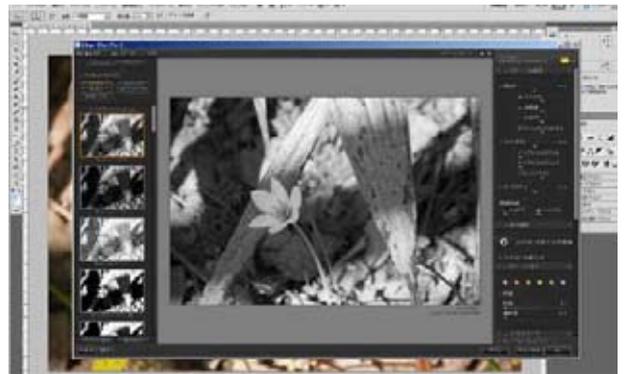
モノクロ作品づくりの調整についてはこのソフト内で完結するように作られており、非常に上がりもよい。

値段も手ごろで、膨大化しすぎた Photoshop に抵抗を持つユーザも少なくないようで、有効だろう。

但し Photoshop のプラグインなので、残念ながら肝心の Photoshop が無いことには使えないが…！



今月の1枚:勉強会当日に行われていた葛飾『わいわいフェスティバル』では、永富会員と遠藤会員がポートレート撮影~その場でプリントサービスの実演を行い大盛況！



Photoshop プラグインの Silver efex pro2 の画面



伊丹会員 (左) の質問に答える平野正志講師



ビネットや周囲焼込などのエフェクト効果も自在

項目	値								
1	0.000000	11	0.000000	21	0.000000	31	0.000000	41	0.000000
2	0.000000	12	0.000000	22	0.000000	32	0.000000	42	0.000000
3	0.000000	13	0.000000	23	0.000000	33	0.000000	43	0.000000
4	0.000000	14	0.000000	24	0.000000	34	0.000000	44	0.000000
5	0.000000	15	0.000000	25	0.000000	35	0.000000	45	0.000000
6	0.000000	16	0.000000	26	0.000000	36	0.000000	46	0.000000
7	0.000000	17	0.000000	27	0.000000	37	0.000000	47	0.000000
8	0.000000	18	0.000000	28	0.000000	38	0.000000	48	0.000000
9	0.000000	19	0.000000	29	0.000000	39	0.000000	49	0.000000
10	0.000000	20	0.000000	30	0.000000	40	0.000000	50	0.000000

平野講師作成の詳細な Silver efex のデータ表